

平成 30 年度 宇都宮市創造都市研究センター事業計画

1 フォーラム開催

- 平成 29 年度に開催した「第 1 回「創造都市宇都宮都市圏」記念イベントのクリエイティブシティ・シンポジウムに次いで、宇都宮市創造都市研究センターの周知、連携大学の広報、学生募集の充実・強化等を目的として、「第 2 回「創造都市宇都宮都市圏」記念イベントのクリエイティブシティ・フォーラムを開催する。

① 開催日時

平成 30 年 9 月 9 日（日）

10：00～15：00

② 開催場所

宇都宮市オリオン通り（オリオンスクエア、ACぷらざ等）

③ 内容

学生の研究事例発表、各大学プレゼンテーション、市民参加

2 シンポジウム開催

- 「地域資源を活かした宇都宮都市圏の観光交流拠点づくり」をテーマとした企業、行政、市民のそれぞれの役割について考えるシンポジウムを、平成 30 年 7 月 5 日に宇都宮共和大学都市経済研究センターとの共催で開催する。
- 「栃木県における産業集積の現状と将来」をテーマとしたシンポジウムを、平成 30 年 10 月 28 日に帝京大学地域経済学科及び経済地理学会栃木地域大会との共同で開催する。
- 「創造都市宇都宮都市圏」の形成に向けた公開講座として、シンポジウムを平成 31 年 1 月（予定）に開催する。

3 FD・SD研修会の開催

- 宇都宮市創造都市研究センターを形成する大学教職員の「創造都市宇都宮圏」に関する理解を深めるため、平成 31 年 2 月（予定）に開催する。

4 中長期計画具体的施策の取組み

- ① 宇都宮市の創造都市形成に向け、宇都宮市創造都市研究センターを運営する団体のほか、必要に応じ関係分野からの意見を聴取しながら取り組んでいく。
- ② 運営委員会・大学連絡会議等において、引き続き大学間連携の充実等に努

めながら、連携の在り方について検討する。

- ③ 大学間の連携による、以下の教育・研究等に取り組む。
 - 「宇都宮市創造都市研究センター大学連携講座」(CLU)を開講するため、デジタルコンテンツ・マネジメント(DCM)に関する「共同教育プログラム」を策定し、その上で、大学間において単位互換、共同授業、人事交流、施設・設備の共同利用等を平成31年度から実施
 - デジタルコンテンツ・プロダクト及びアニマルアートに関する教育・研究を、帝京大学宇都宮キャンパス情報電子工学科、文星芸術大学美術学科マンガ専攻、コンテンツ企業等との連携により、平成30年度から実施
- ④ 高大接続改革に向けて、高校・大学・自治体・企業等が一体となって協議を進める場を設ける。
- ⑤ 生涯学習(リカレント教育等)の推進を図るため、運営委員会及び大学連絡会議等で具体的取組みについて協議する。なお、高齢者向けのアート・スポーツ教室等の公開講座開催を検討する。
- ⑥ 国際化が進展する中で形成する大学は、留学生の積極的な受入れ、実践的な語学教育・国際的な実務能力等を身に付ける国際キャリア教育等に取り組む。
- ⑦ 地元への就職支援として、産学官連携による「キャリア形成支援推進協議会」を通して、インターンシップ支援、産学交流会等に積極的に参加し、地元企業等への就職率向上に取り組むほか、宇都宮市創造都市研究センター内に学生の地元雇用を支援するための窓口(地元就職支援センター)を設置する。

5 調査・研究関係

① 大学連絡会議・地域課題解決のための研究

宇都宮市の創造都市形成の研究、大学間連携の在り方、高等教育の現状と課題及び地域の課題解決の調査・研究を行うため、大学連絡会議を開催する。

(4~5回以上)

併せて、地域における課題解決のための研究を宇都宮市と協同で研究する会議を必要に応じ開催する。(3回以上)

② 地域活性化のための共同プロジェクト研究班会議

・プロジェクト研究班構成員以外の有識者(デザイナー、脚本家、企業経営者等)を招聘し、意見交換会を開催する。また、形成する大学等の学生による「地域の課題解決及び地域活性化に関するワークショップ」を、夏季休業及び冬季休業等の活用により実施する。

・その他、研究班会議を随時開催する。(3回以上)

6 ホームページの開設

宇都宮市創造都市研究センターの活動状況等を報告し、認知度を向上させるため、独自のホームページを開設する。

7 評価委員会の設置

宇都宮市創造都市研究センターの中長期計画の進捗状況を年度ごとに評価を行うため、「評価委員会」を設置し、高等教育の質の向上、宇都宮都市圏の創造都市による発展等を目指すこととする（年1回開催）

なお、評価委員会による評価結果については、ホームページで公表することとする。